

セットアップガイド

DVR-UN20GL

この度は、「DVR-UN20GL」(以下、本製品と呼びます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

I-O DATA

B-MANU200907-01

動作環境の確認

対応機種 ^{※1}	USB 2.0ポート ^{※2} を搭載したDOS/Vマシン		
対応OS ^{※3}	Windows Vista ^{※4} /Windows XP Service Pack 2以降/Windows 2000 Professional Service Pack 4以降 ^{※5}		
搭載CPU ^{※3}	●データ保存時:Pentium III 500MHz以上 ●ビデオ編集・DVD書き込み時:Pentium 4 1.6GHz以上		
メモリ	512MB以上		
ハードディスク ^{※6}	空き容量:10GB以上(20GB以上推奨)		
ディスプレイ ^{※7}	1024×768ピクセル以上の解像度		
インターネット	以下の場合にインターネット接続環境が必要です。 ●DVD MovieWriterおよびWinDVDインストール時のソフトウェア有効化手続きの際 ●CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生、またはDVD MovieWriterで編集する場合		
対応メディア ^{※8}	●DVD: DVD+R ^{※9} 、DVD+RW、DVD-R ^{※10} 、DVD-RW、DVD-RAM ^{※12} 、DVD-ROM ●C D: CD-R、CD-RW、CD-ROM		
推奨メディア ^{※13}	メディア	メディアの速度	メーカー名
	1層DVD+R	16倍速(最大20倍速書き込み ^{※16})	太陽誘電
		16倍速(最大18倍速書き込み ^{※16})	TDK、日立マクセル、三菱化学
		8倍速(最大16倍速書き込み ^{※16})	太陽誘電、TDK
	2層DVD+R	8倍速	日立マクセル、三菱化学
		8倍速	三菱化学
		2.4倍速(最大4倍速書き込み ^{※16})	日立マクセル、三菱化学
	DVD+RW	8倍速	TDK、日立マクセル、リコー
		4倍速	三菱化学、リコー
		16倍速(最大20倍速書き込み ^{※16})	三菱化学
	1層DVD-R	16倍速(最大18倍速書き込み ^{※16})	太陽誘電、TDK、日立マクセル
		16倍速 Labelflash TM 対応	富士フイルム、弊社製DVD-R4、7LF
推奨メディア ^{※13}	2層DVD-R	8倍速(最大16倍速書き込み ^{※16})	TDK、日立マクセル ^{※17}
		8倍速	太陽誘電、三菱化学
		4倍速	三菱化学
	DVD-RW	6倍速	TDK、日本ビクター、三菱化学
		4倍速	TDK、日本ビクター、三菱化学
		12倍速	日立マクセル
	DVD-RAM ^{※15}	5倍速	パナソニック、日立マクセル
		3倍速	パナソニック、日立マクセル
		三菱化学	
	CD-R	三菱化学	
	CD-RW	三菱化学	

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

●DVD+R/+RW/-R/-RWメディアで作成したDVD-ROM、DVDレコーダー、既存のDVD-ROMドライブDVDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能なメディアの一部再生できない場合があります。
●上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。Windows Vista[®]でご利用の際にはより高性能な環境を推奨いたします。

製品仕様

ドライブ名	AD-7203S(OEM供給元:ソニーNECオプティーク株式会社)						平均アクセスタイム	●DVD-RAM:210ms ●DVD-ROM:160ms ●CD-ROM:140ms				
インターフェイス仕様	USB 2.0						適合フォーマット	●DVD: DVD-ROM, DVD-Video ●C D: CD-ROM Mode1, CD-ROM Mode2 (form1, form2)、 CD-DA, CD-Extra, CD-I, Video CD, CD-TEXT, PhotoCD				
設置条件	設置方向: 水平、垂直 (垂直は12cmメディアのみ対応)							●DVD+R: Disc at once, Sequential Recording ●DVD+RW: Disc at once, Random write, Sequential Recording ●DVD-R: Disc at Once, Incremental Recording, Multi-border ●DVD-RW: Disc at Once, Incremental Recording, Multi-border, Restricted Overwrite ●DVD-RAM: Random write, Sequential Recording ●CD-R/RW: Disc at Once, Session at Once, Track at Once, Packet Writing				
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング							書き込み方法				
データバッファサイズ	2MB 書き込みエラー回避機能 搭載											
Labelflash™の レーベル面描画速度	描画時間		解像度		描画		書き込み方法					
※書き込み時間は1枚あたりの 目安です。デジタイズや設定に よって描画時間は変動します。	約6分		182dpi		速度優先							
	約11分		303dpi		標準							
	約21分		605dpi		画質優先							
最大書き込み/ 読み込み速度 ^{※1}	DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層-R	2層-R	RAM	2層ROM	電源仕様	AC 100V±10%、50/60Hz 定格電流 5V:1.5A、12V:1.5A		
	書き込み	x20 ^{※2}	x8	x8	x20 ^{※2}	x8	x6	x12	-	動作温度	+5～+35℃ (パソコンの動作する温度範囲であること)	
	読み込み	x16	x12	x13	x16	x12	x13	x12	x16	-	動作湿度	20%～80% (結露なきこと)
	CD	-	-	-	RW	ROM	-	-	-	外形寸法	170(W)×240(D)×50(H)mm (突起部分を除く)	
	書き込み	x48	x32	-	-	-	-	-	質量	約1.4kg (ACアダプタを除く)		
	読み込み	x48	x40	x48	-	-	-	-				

※1 サイレントモード時の最大読み込み速度は、DVDが最大5倍速、CDが最大10倍速となります。

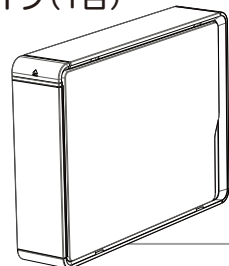
※2 USB転送最適化ユーティリティ(MAP)USB for BD/DVDが有効の場合には最大18倍速となります。

1. 準備しよう

内容物を確認します

□ にチェックをつけながら、ご確認ください。万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください。

□ ドライブ(1台)



シリアル番号(S/N)をメモします

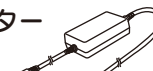
▼サンプル

定格: DC5V 1.5A 型番: DVR-UN20GL
DC12V 1.5A S/N: A0A0000000XX
注: 指定されたACアダプタ以外は使用しないで下さい。
I-O DATA DEVICE, INC. MADE IN INDONESIA (KARAWANG CITY)
シリアル番号(S/N)は本製品底面に印字してある12桁の英数字です。(例: A0A0000000XX)

▼シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください。

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。
■ユーザー登録 ➡ <http://www.iodata.jp/register/>
■ファームウェア等のダウンロード ➡ <http://www.iodata.jp/lib/>

□ ACアダプター(1個)



□ USBケーブル(1本)



□ ゴム足(4個)



☑ セットアップガイド(本書/1枚)

□ DVD Proツールズコレクション(DVD-ROM/1枚)

□ Ulead DVD MovieWriter アクティベーション・CPRM対応キーダウンロードのご案内(1枚)

□ ハードウェア保証書(1枚)

LabelflashTM専用メディアについて

レーベルフラッシュ書き込みを行う場合にはLabelflashTM専用メディアが必要です。ご購入の際は是非、弊社インターネット通販サイト[ioPLAZA]をご利用ください。

[ioPLAZA] <http://www.ioplaza.jp/>
⇒商品カテゴリ>ストレージ>オプション>ケーブルよりお求めいただけます。

製品名	富士フイルム社製Labelflash TM 対応データ用DVD-R (4.7GB 1~16倍速記録対応)
型番	DVD-R4、7LF

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

各部の名称

ドライブ前面



イジェクトボタン

押すとトレイが開きます。

アクセス/Powerランプ

ノーマルモード時: 緑色に点灯します。

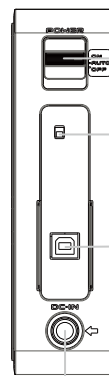
サイレントモード時: 薄いオレンジ色に点灯します。

アクセス時: オレンジ色に点灯します。

緊急イジェクトホール

メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

ドライブ背面



電源スイッチ

電源を下のように切り替えます。

※[AUTO] (電源連動機能)については右記参照。

ON パソコンの電源に連動せず、常に電源が入った状態になります。

↓

AUTO パソコンの電源に連動して本製品の電源がON/OFFされます。(電源連動)

↑

OFF パソコンの電源に連動せず、常に電源が切れた状態になります。

モード切替スイッチ

モードを下のように切り替えます。

NORMAL 【ノーマルモード】

高速でデータの読み込みを行います。

↑

SILENT 【サイレントモード】

読み込み速度を下げることで、ドライブの回転音が静かになります。

USBコネクター

添付のUSBケーブルを接続します。

電源コネクター

添付のACアダプターを接続します。

●アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になり、データが消失する恐れがあります。
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
●本製品はクラス1レーザー製品です。レーザー光線による視力障害の原因となることがありますので、絶対に本製品を分解したり、修理、改造しないでください。

2. 接続しよう

本製品をパソコンに接続します

※セットアップを行う場合にはWindowsを管理者権限でログインしてください。

1 本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。

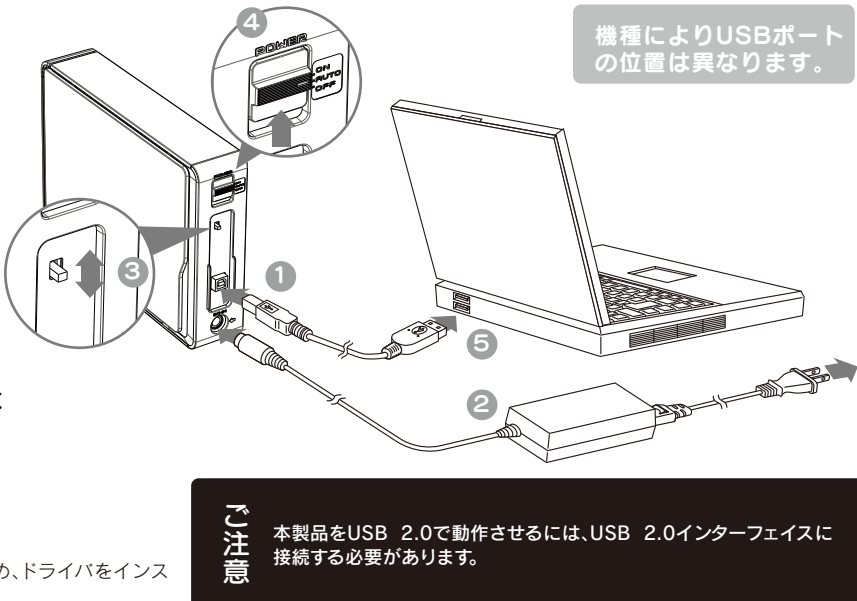
2 添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。

3 モード切替スイッチを[NORMAL]または[SILENT]にします

4 本製品の電源スイッチを[ON]または[AUTO]にします。

5 パソコンのUSBポートにつなぎます

本製品はOSに標準で搭載されているドライバを使用するため、ドライバをインストールする必要はありません。



電源連動機能とは?

パソコンの電源のON/OFFに連動して、ドライブの電源がON/OFFされる機能です。ただし、添付のケーブルを使用し、ドライブの電源が[AUTO]の状態の時のみ有効です。

この機能により、パソコンの電源を切ると同時に、ドライブの電源も切れます。また、次回パソコンの電源を入れたと同時に、ドライブの電源も入るので手間が省けます。

起動時

パソコンをONにすればドライブもON!



終了時

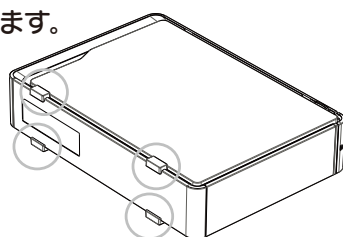
ドライブの電源切り忘れなし!



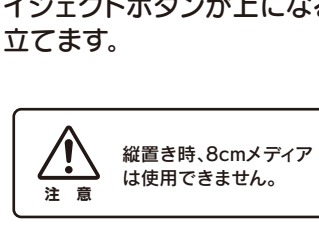
電源連動機能により、本製品の電源スイッチをAUTOにした時点では本製品のPowerランプは点灯しません。起動済みのパソコンに接続するとPowerランプが点灯します。電源連動機能を切るには、電源スイッチをONまたはOFFにします。

縦置きにする場合

1 本製品の底面に添付のゴム足を4個取り付けます。



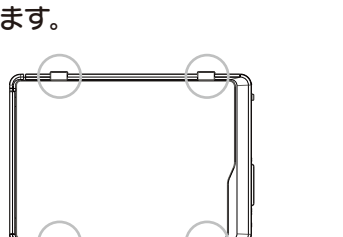
2 イジェクトボタンが上になるように立てます。



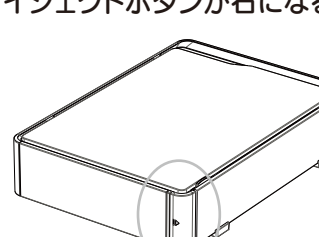
縦置き時、8cmメディアは使用できません。

横置きにする場合

1 本製品の横面に添付のゴム足を4個取り付けます。



2 イジェクトボタンが右になるように置きます。



3. 確認しよう

正常に使用できるかを確認します

Windowsを起動して「マイコンピュータ」(または「コンピュータ」)を開き、本製品のドライブアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



↑ (画面例: Windows XP、メディア未挿入、Fドライブとして認識している場合)

●ドライブ文字 (番号) は環境によって異なります。
●ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。(例: Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。)

こんなときには?

アイコンが追加されていない場合

●[表示]メニューの「最新の情報に更新」をクリックしてみてください。

●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)また、別のUSBポートに挿し直してみてください。

●添付のDVD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

Windows Vista[®]でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合

[続行]ボタンをクリックしてください。

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、取り外しをおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

その他ご注意

●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。

●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

●DVD/CDの読み込み中にモード切替スイッチを切り替えた場合には、動作が不安定になる場合があります。このような場合には一旦メディアを出し、再度挿入してください。

●本製品はパソコンの省電力機能には対応しておりません。

4. 取り外し手順を覚えよう

ここではパソコン起動中に取り外す場合の手順を説明します。(画面例: Windows XP)

1 画面右下にあるタスクトレイのリムーバブルツールのアイコンをクリックします。

2 本製品の表示をクリックします。
複数のUSB機器を接続している場合は、ドライブ文字 (番号) で判断してください。(画面例: Eドライブの場合)

3 メッセージを確認します。(Windows XP以外の場合は[OK]をクリックします。)

4 パソコンから本製品のUSBケーブルを取り外し、本製品の電源を切ります。

※電源スイッチが[AUTO]の場合、自動的に電源が切れます。(Windows Vista[®]ではパソコンからUSBケーブルを抜くまで、電源は切れません。)

※ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。




裏面へお進みください。➡

でとり早く DVDを使ってみよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

[illegible]

添付の「DVD Pro ツールズコレクション」DVD-ROMにはその他に以下のソフトウェアも収録されています。

	<p>データバックアップソフト: あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。 <small>(本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。)</small></p>
	<p>ドライブコントロールユーティリティ: パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。 <small>(本ソフトは製品版QuickDriveの機能限定版です。)</small></p>
<p>マッハUSB for BD/DVD</p>	<p>USB転送最適化ユーティリティ: USBのデータ転送を効率化することで、ドライブの最大書き込み/読み込み速度でお使いいただくことができますようになるユーティリティソフトウェアです。添付の'S Recorder GOLD9 BASIC'をインストールすると同時にインストールされます。</p>
	<p>画面で見るデュアルモジュール for DVR-UN200G: 本製品の基本操作やDVDビデオの作り方、レーベル面への画像の書き込み、Q&Aなどについて説明しています。</p>

用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

- 収録されているソフトをお使いの場合は、Windows を管理者 (Administrator) 権限でログインしてください。

 - 1 添付のDVD-ROMを本製品に挿入します。
 - 2 メニューが表示されたら [インストールをする] をクリックします。
 - 3 インストールしたいソフトをクリックします。
 - 4 表示に従ってインストールを進めます。
(再起動が必要な場合があります。)

※ Windows Vista™ でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行] をクリックしてください。

参考

シリアル番号 / CD-Key

 - B's Recorder GOLD9 BASIC
 - B's CLIP7
 - WinDVD

こんな時には…

インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのままの画面に進んでください。

注意 DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA、WinDVDを使用する際のご注意

- ①以下の画面が表示されたら[インターネットから有効化コードを取得]をクリックします。
- ②必要な情報を入力し、[ログイン]ボタンをクリックします。
- ③約1分後に、有効化コードが表示されます。表示された有効化コードを入力し、[有効化ボタン]をクリックします。
- ご使用のパソコン環境により、有効化コードの表示に1分以上時間を要する場合があります。
- 次にインストール時する際には同じ有効化コードを用いますので、下の枠にメモしてください。
- ④画面の指示に従ってインストールしてください。

※操作手順については、本製品の画面で見るマニュアルをご覧ください。

てっトリ/早く
DVDビデオを再生しよう

- 1** [スタート]→[プログラム(すべてのプログラム)]
→[InterVideo WinDVD]→[InterVideo
WinDVD for I-O DATA]の順にクリックします。



順にクリック



2 再生するDVDビデオ
を挿入します。



再生がスタート
するよ。



詳しくは本製品の画面で見るマニュアル内
[DVDビデオを観る]をご覧ください。
(添付DVD-ROMのメニューより[画面で見る
マニュアル]を読む)をクリックし、起動します。)

こんな時には…

■Windows XPで左のような
ウィンドウが表示される
→キャンセルをクリックします。



困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより
[Q&A]をご参照ください



それでもわからなかったら…
インターネット デジタルサポート
045-226-3899
受付時間: 10:00~12:00/13:30~19:30
月~金曜日(日本時間) 土・日・祭日 年中無休

てっトリ早く データDVDをつくってみよう

- 1** B's Recorder GOLD9 BASICを起動します。

[B's Recorder GOLD9] アイコンをダブルクリック

2 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。

3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。

4 メディアを本製品に挿入して[開始]をクリックします。

5 書き込みを開始します

困った時には…

 - DVD+R/-R/RWメディアを挿入したら下記のようなメッセージが出た…
 - 後でデータを追加して書き込む場合 [追記可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。
 - 書き込み後にデータを追加する予定がない場合 [互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。
 - 日立マクセル製メディア[DVD-R HG]を挿入したら下記のようなメッセージがでた…
 - [はい]をクリックすると高品質書き込みを行うことができます。高品質書き込みの対応メディアの最新情報は、弊社ホームページをご覧ください。

それでもわからなかったら…

06-4861-8234

ピー・エス・エ
テクニカルサポートセンター
受付時間：10:00～17:00(18:00～17:00)
月～金曜日（祝日を除く） ※土・日・祭日の休業日を除く

てっトリ/早く
DVD-RAMに書き込もう

- 1 DVD-RAMメディアを本製品に挿入します。

2 マイコンピュータを開き、本製品のアイコンを右クリック → [B' s CLIPフォーマット] をクリックします。

3 本製品を選択し、[次へ] をクリックします。

4 [次へ] をクリックします。

5 必要に応じて [ボリュームラベル]、[UDFバージョン] を設定し、[完了] をクリックします。

6 [OK] をクリックします。⇒ フォーマットが始まります。

7 フォーマットが完了すると以下の画面が表示されますので、[OK] をクリックします。これでDVD-RAMへドラッグ&ドロップするだけでデータを書き込むことができます。

てっトリ早く
DVDビデオをつくろう

- 1** 動画ファイルを準備します。

 - TVキャプチャ
 - VHSビデオテープ
 - DVカメラetc.

2 [DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]を起動します。

[DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]アイコンを**ダブルクリック**

3 [ビデオディスク]→[新規プロジェクト]の順にクリックします。

1 ビデオディスクを**クリック**

2 新規プロジェクトを**クリック**

4 [DVD]を選択し、[OK]をクリックします。

1 [DVD]を**選択**

2 [OK]を**クリック**

5 [メディアの追加]枠の中から[ビデオファイルの追加]をクリックします。

※動画ファイルの作成方法やDVカメラ・DV接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

メニュー画面の
編集もかんたん!

- あらかじめ用意されているテンプレートやオリジナルのデザインを選びお好みのメニュー画面を作成できます。

BGMやレイアウトなど、メニュー画面の編集をおこなうことができます。

メニューからムービーへの画面切替効果（トランジション）を設定することができます。

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]のヘルプをご参照ください。

① クリックでメニュー画面のタイトルを変更できます。

② クリックでシーンのタイトルを変更できます。

③ クリックでプレビュー画面が表示され、動作チェックすることができます。

④ ビデオに書き込みたいファイルを選択します。

⑤ ファイルを選択

⑥ ②「開く」をクリック

⑦ サムネイルが追加されているか確認

⑧ ④「次へ」をクリック

⑨ ドラッグ&ドロップ

でっ！早く

デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップしてサムネイルリストに動画ファイルを追加することもできます。

⑩ ⑤「書き込み開始」をクリックします。

⑪ 本製品にメディアを入れます。

⑫ この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。

⑬ ⑥「次へ」をクリック

完成!

注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

- 音楽データが再生できない場合があります。再生できない場合は、書き込みが失敗する場合があります。
 - マルチセッション・アルバム対応（セッション単位でデータを記録すること）は記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、**It's Recorder GOLD**のメディアメニューの「使用済み容量」を選択したとき、エクスプローラのファイルメニューの「ファイル」を選択すると表示される「使用済み容量」は、OSの仕様により厳密にセッションの使用済み容量を表示されません。
 - It's Recorder GOLD**メディアにマルチセッションで書き込みを行う場合、他のドライブには最新のセッションのみ読み込むことができます。
 - 一度書き込みしたメディアに**It's Recorder GOLD**で書き込みを行った場合、他のドライブ読み込むことはできません。
 - 常に書き込み可能な状態に**It's Recorder GOLD**メディアを使用しないように、正しく正常に閉じる必要があります。また、**It's Recorder GOLD**の**CD-RW/CD-RW-R/CD-RW-R/CD-RW-R**メディアは**It's Recorder GOLD**を使用していませんので再生時にエラーにすることがあります。
 - It's Recorder GOLD**と**It's Recorder GOLD**と書き込みを行ったメディアに書き込みする場合は、必ず**It's Recorder GOLD**と本製品を使用してください。また、**It's Recorder GOLD**と本製品で書き込みを行ってメディアに追加する場合は、必ず**It's Recorder GOLD**と本製品を使用してください。
 - 一度**It's Recorder GOLD**でフォーマットした**CD-RW/CD-RW-R/CD-RW-R**メディアを再びフォーマットする場合は、**It's Recorder GOLD**の**File**メニューの**Erase**でいったん標準フォーマットした**CD-RW/CD-RW-R**メディアをフォーマットしてください。
 - It's Recorder GOLD**の**CD-RW/CD-RW-R**メディアは**It's Recorder GOLD**で書き込みを行う場合に、再生する**CD**プレーヤーが**CD-RW/CD-RW-R**メディアに対応している必要があります。
 - Windows 2000**で使用する場合には、**It's Recorder GOLD**の**DDP**（デジタルデータ）CD再生を無効にしてください。
 - 本製品は**It's Recorder GOLD**の**HDH**（ハイブリッド）機能に対応していません。

困ったときには

- |  |  |  |
|--|--|--|
| <p>で困ったら…</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
[スタート]メニューの[DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]から開きます。 2 ホームページでサポート情報を見る。
http://www.ulead.co.jp/support/ 3 サポートに問い合わせる。 | <p>で困ったら…</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
[スタート]メニューの[B.H.A.]または各ソフトウェアのヘルプから起動します。 2 ホームページでサポート情報を見る。
http://help.bha.co.jp/ 3 サポートに問い合わせる。 | <p>で困ったら…</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
各ソフトウェアを起動し、ヘルプ起動します。 2 ホームページでサポート情報を見る。
http://www.corel.jp/support/ 3 サポートに問い合わせる。 |

<p>コーレル株式会社 ユーリード テクニカルサポート TEL 045-226-1966 受付時間: 10:00～12:00/13:30～17:30 月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く) ※お問い合わせの際はユーザID一登録が必要です。 ※システム(およびシステム)種別表示が、ソフトウェアIDを認識し(バージョン)取得(およびソフトウェアID)のオプションメニューを参照してください。 http://www.ulead.co.jp/support/ ●E-Mail: 上記URLに掲載されている専用のメールアドレスにてお問い合わせください。</p>	<p>ピー・エイチ・エー テクニカルサポートセンター TEL 06-4861-8234 受付時間: 10:00～12:00/13:30～17:00 月～金曜日(日曜日はピー・エイチ・エーの休業日を除く) ※お問い合わせの際はユーザ登録が必要です。 http://www.bha.co.jp/ ●E-Mail: 上記Webサイトのサポートページにお問い合わせください。</p>	<p>コーレル株式会社 インタービデオ テクニカルサポート TEL 045-226-3899 FAX 045-226-3895 受付時間: 10:00～12:00/13:30～17:00 月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く) http://www.corel.jp/support/ ●E-Mail: 上記URLに掲載されている専用のメールアドレスにてお問い合わせください。</p>
---	--	---

DVDドライブ本体やEasySaver LE、マッハUSB for BD/DVDで困ったら..

- 1 添付のDVD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。
- 2 ホームページでサポート情報を見る。
 - 製品Q&A、Newsなど
<http://www.iodata.jp/support/>
 - 最新サポートソフト
<http://www.iodata.jp/lib/>

それでも解決しなかったら
- 3 サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター

TEL^{〔東京〕} 03-3254-1091
TEL^{〔金沢〕} 076-260-3681
FAX^{〔東京〕} 03-3254-9051
FAX^{〔金沢〕} 076-260-3361

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス
顧客満足度向上のためのアンケート以外の目的には利用いたしません。また、
利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、
の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理について

以下の事項をご確認ください。

著作権について

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、商品ごとに取り替えることとなります。その際、表面に貼られたシールなどははがれやすいため、ご了承ください。

●修理金について
保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証に記されている「保証対象外」該当する場合は、有料となります。※保証

この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものであり、あなた自身が著作権を所有しているい場合、著作権保有者から複製の許諾を得ない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む法的責任を負うことがあります。即身自らの権利については、不明な場合は、法律の専門家に相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて

※本製品の修理が完了してご帰国後、有償にてお修理をいたします。
※修理に際しては修理料がかかります。修理料は修理内容により異なります。修理が完了するまでのご帰国はできません。

■お取り扱いについて
●本製品はご家庭内でのご使用を前提とした製品のため、仕様が保証の対象外となります。
●修理内容に限り、修理料を要する場合があります。修理料は修理内容により異なります。修理が完了するまでのご帰国はできません。

■修理依頼手順
1. メモに描いた、お手元に置いてください。

■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングプロジェクターを使用して一層高さが発生した場合は弊店でサポートしていただくことができません。使用のライティングプロジェクターに「ブルーライトカット」機能があることを必ずご確認ください。

■本製品と接続したデータの保証はいたしません。
■DVD・RW・RW+RW、CD・RW+RWの読み取り機能は書き込みを行ったライティングプロジェクターを使用していただくものとします。
■「P.S.」/「P.D」/「P.D+」に対応いたしません。

お送り頂く製品の製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載)

2. くれ方を留意してください。

※必要事項を記入した本製品の「リードウェア保証書（コピー不可）」
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
※上の中央右側に貼付された

■下の内容を書いたもの

・返送先(住所/氏名/(あれば)FAX番号) ・日中にご連絡できるお電話番号

商標について

●ご使用環境（機器構成、OSなど）
●故障状況（どうなったか）

3.修理品を梱包してください。
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。

●I/O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●Labelfish™は、ヤマハ株式会社商標です。
●その他、一部に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

4.修理をご依頼ください。
 ■修理は、下の送付先までお送りくださいようお願いいたします。
 ※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付先が不明の場合は、発送料の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
 ■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便で必ず留郵便小包でお送りく

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
 アイ・オー・データ第2ビル
 株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

※修理品到着後、通常約1週間以内で弊社より返送されます。
 修理品が到着後、修理期間が予定より長くなる場合があります。